

映像文化論		講義	客員教授 林 勝彦	
科目カテゴリー	スポーツマネジメントコースの教養 選択科目, スポーツトレーナーコー スの教養選択科目	科目ナンバリング	11220129	

1. 授業のねらい・概要

今、君たちが見ておくべき「映画」と「テレビ」の古典的な名作を視聴します。なぜ、受賞作品になりえたのか？なぜ、感動するのか？楽しく学んで、その理由を考えてもらいます。全て名作だけに、皆さんの人生に大いに役立ちます。また、自分が制作したい企画と構成の基本を学んでもらいます。

2. 授業の進め方

- ・劇映画やドキュメンタリーの名作・受賞作は、必ず、”感動”や、自分史に“新しい視点”を与えてくれます。
- ・名作を見た後、感想を専用ノートに書いてもらいます。最終日ノートを回収します。
- ・名作制作の条件は、企画、脚本、名優、名曲の総合力です。時代を見る目と日々のニュースに関心を。
- ・班分けを行い、チームワーク力を競います。

3. 授業計画

1. 講師と学生の自己紹介。 10年/20年/30年後の将来目標？	9. メディアリテラシー NHK「その時歴史は動いた」
2. 世界初の映画、TVの歴史 ・リュミエール・高柳健次郎	10. 企画のたてかた 起承転結、三幕構成
3. 学生必見のドキュメンタリー 「青春法廷」放送文化基金賞	11. アニメ・ミュージカルの名作 宮崎駿、サウンド・オブ・ミュージック
4. 世界的な名画・名監督 「ローマの休日」(前編)	12. SFの名作 ETと、2001年宇宙の旅
5. 「ローマの休日」(後編) アカデミー主演女優賞	13. 学生が作った作品をもとに構成のたて方 早大ロボット
6. 邦画初の国際映画祭受賞 黒澤明監督と、三船敏郎	14. NHKジュニアスペシャル 「創造性を爆発させろ！」
7. 学生と語る 映画、TV、職業、人生	15. 企画・構成案提出 ノート提出
8. 邦画三大巨匠 黒澤明、小津安二郎、溝口健二	16. テスト

4. 準備学修（予習・復習等）の具体的な内容及びそれに必要な時間

- ・授業で視聴する作品を調べ、ノートに監督名/俳優名/受賞名を記入する。
- ・必要時間は、10分以内。

5. 課題（試験やレポート等）に対するフィードバックの方法

- ・試験前の授業で、課題を出す。試験当日迄に、専用ノートに記述。試験日に持参。面接試験を実施。
- ・作品の感想は、何人かに発表してもらう。全員専用ノートに記述。

6. 授業における学修の到達目標

- ・自分の「脳と心」で考え、個人意見を正々堂々と発表する「プレゼン能力」
- ・個人の責任と、「チームワーク」の有無

7. 成績評価の方法・基準

- ①真摯さと意欲 30%

②プレゼン・発言力 30%

③試験(ノート持込可) 40%

以上の3点を、客観的・総合的に判定。

8. テキスト・参考文献

特に無し。必要資料は配布。

9. 受講上の留意事項

①専用手書きノートが必須。未提出者は、採点不可。

②お喋りは厳禁。即刻退場。視聴の邪魔故に。

10. 「実務経験のある教員等による授業科目」の該当の有無

該当する。本授業は、放送局/NHK や科学ジャーナリスト塾における実務経験を活かして指導する。

11. 卒業認定・学位授与の方針と当該授業科目との関連

上記の「科目カテゴリー」欄の記載のとおり。